

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた課題と取組の状況

【特徴(強み)】

各障害保健福祉圏域において地域移行に関する取組を自主的に実施していること

課題	課題解決に向けた取組状況	取組の成果
精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築のための普及啓発及び人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・協議の場の開催 ・地域移行関係職員に対する研修会の開催 	定期的に協議の場及び研修会を開催することにより顔の見える関係づくり及び人材育成を進めることができている。
退院後支援事業の実績(成功事例)の蓄積	<ul style="list-style-type: none"> ・事業利用者を増やすための工夫(説明の方法など) ・支援体制の更なる整備 	様々な資料等を用いるなど事業説明時の工夫により事業利用者を増やせており、成功事例も少しずつ出てきている。

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (現時点)※	目標値 (令和元年度末)	達成状況の見込み(評価)
①協議の場の開催数	16	16	現時点ですでに達成できており、顔の見える関係づくりを進めることができている。
②研修会の実施回数	7	10	目標達成は厳しい状況であるものの、各圏域で人材育成を進めることができている。
③退院後支援事業の利用者数	15	18	目標を達成できるかは定かでないものの、少しずつ事業利用者を増やせている。

※現時点の値が分かれば記入して下さい。分からない場合は、年度当初の値で構いません。

●指標設定が困難な場合は、代替指標や定性的な文言でも構いません。